

古書サイトに 連想検索機能

都古書籍商業協組

東京都古書籍商業協組が運営する古書検索・販売サイト「日本の古本屋」が七日、リニューアルする。国立情報学研究所が開発した「連想検索」機能を取り入れ、書名や調べたい内容の単語・文章を入力すると、関連する本や分野の情報を表示。知らない本に出合

える機能を拡充した。クレジットカード決済もできるようにする。

同研究所の高野明彦教授らが運営する「想IMAGINE Book Search」と結ぶ。東京・神保町の古書店や新刊書のデータベースから、キーワード検索では

探しにくい関連書籍の情報を広く収集する。価格順、刊行年順に並び替える機能も設ける。

「日本の古本屋」は一九九六年開設。全国八百五十五の古書店が参加し、約五百八十万冊の在庫を持つ国内最大級の古書サイト。